洪水浸水想定区域図等の説明

洪水浸水想定図の説明（国土交通省によるシミュレーション）

平成 27 年の水防法改正により、国土交通省が管理する宮川と勢田川について、新しい考え方に基づいてシミュレーションを行い、洪水浸水想定図（想定最大規模・計画規模）、浸水継続時間、家屋倒壊等氾濫想定区域図（河岸侵食・氾濫流）の公表がありました。

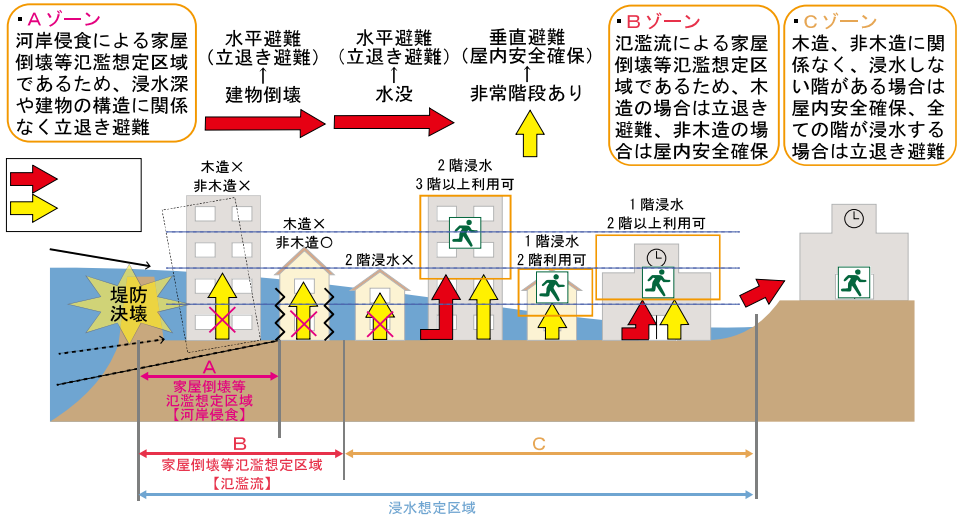
想定最大規模：宮川（12 時間総雨量 519mm）、勢田川（3 時間総雨量 301mm）
計画規模：宮川（12 時間総雨量 381mm）、勢田川（3 時間総雨量 164mm）

家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食・氾濫流の説明）

種類	現象		避難行動
河岸侵食	堤防及び護岸が決壊して、地盤ごと削り取られる現象で、家屋等が倒壊します。		河岸侵食で家屋が倒壊するおそれがあることから早期の立退き避難が必要です。
氾濫流	堤防及び護岸に越水や決壊が発生して、河川から水が溢れでてくる現象で、水流により家屋等が流されます。		堤防決壊等に伴う氾濫流で木造家屋が倒壊するおそれがあることから早期の立退き避難が必要です。

家屋倒壊等氾濫想定区域と避難方法の考え方

- 集中豪雨による全国的な水害の頻発を受け、地域ごとの水害の特徴に応じた的確な避難のあり方が問われています。浸水深が比較的浅く、浸水継続時間が短い区域など、家屋内にとどまることにより安全を確保できるところでは、垂直避難（屋内安全確保）も対策の一つとなります。
- ただし、家屋倒壊等氾濫想定区域では木造家屋の倒壊リスクが大きいため、より安全なところに避難するなどの検討が必要となります。



洪水からの避難方法を考えましょう！

あなたの家について記入してください

家は木造ですか？　木造 □　木造以外 □

家は何階建てですか？　□ 階建て

（家屋倒壊等氾濫想定区域図）
あなたの家は、倒壊の危険がある地域ですか？
河岸侵食内 □　氾濫流内 □　対象外 □

（最大浸水想定図）
あなたの家の周りの浸水の深さは？　□ m

的確な避難方法を確認してください

的確な避難方法を考えましょう！

あなたの家は倒壊の危険がある地域ですか？

- 河岸侵食内または氾濫流内で木造 → **避難先に避難**（自宅以外の安全な場所に避難）
- 氾濫流内で木造以外または対象外 → 倒壊の危険度小 下に示す表に従って避難

浸水の深さ	1 階建て	2 階建て	3 階建て
50cm 未満	自宅待機も可※	自宅待機も可※	自宅待機も可※
50cm ～ 3m	避難先に避難	2 階へ避難も可※	2 階以上へ避難も可※
3m ～ 5m	避難先に避難	避難先に避難	3 階以上へ避難も可※
5m 以上	避難先に避難	避難先に避難	条件によります

※家の周りの浸水の深さと建物の高さで避難方法が異なります。『自宅待機や２階、３階の避難も可』の場合も必要に応じて『避難先に避難』してください。